

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

臨床研究名称： 慢性肝障害と脂肪肝炎の病態に關与する自然免疫關連分子の発現に關する研究

研究の目的

脂肪性肝疾患は、過栄養などで肝臓内に沈着した脂肪が肝臓の細胞を障害する疾患です。このうち、脂肪肝でとどまる症例と肝硬変、肝臓癌へと進行していく症例との病態の違いについては十分解明されておられません。

本研究では、すでに採取された肝生検の組織標本を使用して、自然免疫に關連する分子の発現を再評価することにより、両者の病態の相違点について明らかにします。

研究実施 実施許可日 ～ 2028年3月31日

期間：

対象となる方： 2010年から2025年の期間に、附属病院消化器内科を受診され、肝機能異常の原因精査目的で肝生検が施行された方。

利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

当院のカルテに記録されている情報のうち、肝生検時の性別、年齢などの臨床情報と血液検査所見について、標記研究のために利用します。炎症に關連する分子の発現について、免疫組織化学法を用いて解析し、臨床情報と照らし合わせることで、脂肪性肝疾患の病態に關与する新たな分子の探索を行います。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して（これを仮名化といいます）行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん／その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承ください。

本件連絡先	大学院医学研究科 血管・炎症医学講座 川口章吾 電話: 0172-39-5145/e-mail: kawaguchi.s@hirosaki-u.ac.jp
--------------	--